

■教育研究



・教育、研究、社会貢献の一層の充実。世界から認められる「大阪発、グローバルに発展する高度研究型大学」、大阪の発展を牽引する「知の拠点」へ

<教育>

- 学士課程教育の充実 : 全学共通の基幹教育、高度な専門教育、初年次教育、副専攻
- 大学院課程教育の充実 : 大学院共通教育、博士課程教育リーディングプログラム
⇒ 完成年度まで設置計画を確実に履行する
- 教育の質保証 : 内部質保証システムの構築、FD・SDによる教育力向上
- 学生支援の充実 : 経済的支援、キャリア支援、心身の健康支援
障がい、SOGI、外国人学生など多様な学生を包摂する取組

<研究>

- 研究戦略室のもと、高度研究型大学の基盤となる研究力を強化。特に若手、女性研究者を重視
 - ・若手：博士後期課程学生への総合支援パッケージによる経済的支援・キャリア支援
 - ・女性：研究支援員制度などのライフイベント支援 など
- 大学の強み、特色への重点的支援を行い、国プロ獲得や産学共創によるイノベーションを創出
- 民間企業や自治体等との共同・受託研究、組織的な産学官連携による産業活性化への貢献

<社会貢献>

- 地域社会、行政等との連携
- 正課教育や公開講座を通じ、地域課題解決や地域発展に資する人材を育成
- 生涯学習の機会の提供。履修証明プログラムなどのリカレント教育の実施

<2つの新機能>

- 都市シンクタンク機能、技術インキュベーション機能の充実・強化に向け、「イノベーション・アカデミー構想」を推進。行政や企業等との一層の共創を図り、都市課題と大阪産業の競争力強化に貢献する。

<国際>

- グローバル人材の育成
 - ・基幹教育の英語科目、COIL型授業など充実した英語教育の提供
 - ・学生の海外派遣支援
 - ・学内での語学プログラム充実
 - ・留学生の受入環境整備
- 研究の国際力強化
 - ・外国人研究者登用、招へい
 - ・博士後期課程学生や教職員の海外派遣支援
 - ・外国人研究者の受入環境整備

⇒国際化に関する取組を通じ、グローバルマインドの醸成とキャンパスのグローバル化の実現を目指す

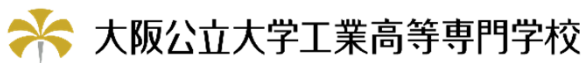


・在学生が卒業するまでの間、質の高い教育を提供し、キャリア支援などの学生支援を行う

■法人運営

・大阪公立大学及び高専の目的を達成をするため、また大学の統合効果を最大限発揮できるように、法人、大学、高専を効率的かつ効果的に運営する。

- 理事長のトップマネジメント、学長・校長のリーダーシップによるガバナンス発揮
- 柔軟な人事制度の導入
- 女性、外国人等の教職員への支援
- 外部資金獲得、寄附受入等による自己収入確保
- 大学のプレゼンス、ブランド力向上のため、研究広報、国際広報を強化
- 森之宮キャンパスや既存キャンパスの整備
- 将来的なキャンパスのゼロカーボン化を目指し、環境マネジメント推進



・大阪の発展に資する人材育成のため、高専改革を推進。大阪公立大学との連携強化

<教育>

- 高専教育の充実による高度な実践的技術者の育成
 - ・数理・データサイエンス・AI教育プログラムの展開、ICT・SDGsに関する専門共通科目提供
- 社会・産業におけるニーズに沿った教育を展開するための産学共育体制の構築
- キャリア学修など、キャリアデザイン支援の充実
- 2026年度の中百舌鳥移転に向けた準備

<社会貢献>

- 高専産学連携推進会の活用による産学連携の推進
- 小中学生向けの公開講座や卒業生対象のリカレント教育の推進